

2025 年 6 月 18 日

報道関係者各位

株式会社東急イーライフデザイン

グランクレール芝浦ケアレジデンスが 「第 24 回日本自立支援介護・パワーリハ学会」にて発表 ～歩行特化型リハビリによる改善事例を学会発表～

株式会社東急イーライフデザイン（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：大柴 信吾、以下「当社」）が運営する「グランクレール芝浦ケアレジデンス」は、2025 年 6 月 7 日（土）・8 日（日）に開催された「第 24 回日本自立支援介護・パワーリハ学会」（主催：一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会）において、「自分の足で歩いてやりたいこと」の実現を目指し、歩行特化型リハビリの導入による歩行・活動量の強化および改善事例について発表いたしました。



学会大会にて発表するグランクレール芝浦ケアレジデンス 機能訓練指導員の江波戸

■ 登壇概要

- **大会名**：第 24 回日本自立支援介護・パワーリハ学会
- **主催**：一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会
- **開催日**：2025 年 6 月 7 日（土）～6 月 8 日（日）
- **会場**：タワーホール船堀（東京都江戸川区）
- **登壇日**：2025 年 6 月 8 日（日）
- **登壇者**：グランクレール芝浦ケアレジデンス 江波戸 寿樹
- **演題**：「自分の足で歩いてやりたいこと」の実現を目指し、歩行・活動量の強化
- **講演概要**：

2024 年 8 月 1 日より導入した歩行特化型リハビリサービスの成果について、ご入居者の介護度改善事例を交えて報告しました。週 2 回（※）、1～1.5 時間にわたるパワーリハビリ・P ウォーク（転倒防止装置トレッドミル）での歩行訓練・体操を継続的に実施した結果、2025 年 1 月までの 6 か月間で歩行能力・歩行時バランス・活動量の平均値で向上している傾向が見られました。有料老人ホームにおいて、定期的な運動介入のサービスを導入することで、身体機能へ好影響をもたらす可能性が示唆されました。

※新規ご入居者は、入居後 3 か月間限定で週 5 回実施



パワーリハビリ機器を使っているリハビリ



転倒防止装置トレッドミル「Pウォーク」での歩行訓練

■ 今後の展望

当社では、今後もご入居者の「自分らしい暮らし」の実現を目指し、科学的エビデンスに基づいたリハビリ・介護手法の導入と実践に取り組んでまいります。また、社内外への積極的な情報発信を通じて、超高齢社会における新たな暮らしの価値創造に貢献していきます。

■ グランクレール芝浦ケアレジデンス 施設概要

名 称：グランクレール芝浦ケアレジデンス
所 在 地：東京都港区芝浦四丁目 18 番 25 号
交 通：JR 京浜東北線・山手線「田町」駅芝浦口
(東口) より徒歩 13 分 (約 1,000m)
土地・建物の権利形態：土地：事業者非所有・建物：賃借
総 室 数：88 室
専 有 面 積：18.82 ㎡(1R)
類 型：介護付有料老人ホーム(一般型 (介護予防)
特定施設入居者生活介護)
事 業 主：株式会社東急イーライフデザイン
開 業：2020 年 7 月
居住の利用形態：利用権方式
利用料の支払い方式：選択方式(前払方式、月払方式)
入居時の要件：入居時要支援・要介護、満 65 歳以上
介 護 保 険：東京都指定(介護予防)特定施設入居者生活介護(一般型)
介護に関わる職員体制：2：1 以上
居 室 区 分：定員 1 人
公式サイト：<https://www.grancree.com/shibaura-care/>



<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社東急イーライフデザイン 総務人事統括部 人財開発室
広報担当 青野

TEL：03-6455-1236

メール：teld-pr@e-life-design.co.jp

URL：<https://www.e-life-design.co.jp/>